



【シリーズ】心理的安全性のつくりかた

- ✓ そもそもなぜ、世界有数の企業であるGooleが注目し、日本国内においても多数の企業がビジネスに活かしているのでしょうか。
- ✓ 大きな要因は、環境変化のスピードが速く、複雑な仕事及要求される不確実性の高い「正解のない」時代において、組織やチームにとって心理的安全性の重要性が日に日に増しているということです。
- ✓ また、組織行動学の研究など様々な研究結果が発表されており、「業績向上に貢献する」「イノベーションやプロセス改善が起きやすくなる」「チームの学習が促進される」などビジネスにおいて有効であるという研究結果も後押ししています。
- ✓ そして、この知見をビジネスとして広めたのは、Googleです。
- ✓ いち早く注目し、「効果的なチームの条件」について長い年月をかけ、社内のあらゆるチームをリサーチしました。その結果、「誰がチームのメンバーであるか」よりも「チームがどのように協力しているか」が重要であると突き止めました。
- ✓ 成功しているチームでは、ほぼ同じ時間だけ全メンバーが発言するといった心理的安全性の高いチームづくりが重要だったのです。
- ✓ また、チームの生産性に影響及ぼす要因として「心理的安全性」「相互信頼」「構造と明瞭さ」「仕事の意味」「インパクト」が順に作用するというについても調査によりわかっています。※写真参照
- ✓ 次回は、心理的安全性が低いチームについてご紹介します。

※書籍『心理的安全性のつくりかた、石井遼介著』

※組合貸出中、



チームがよくなるための”はじめの一步”は「心理的安全性」を高めることが必要なんだうさね🐰



“最高のチーム”は「話・助・挑・新」！

『Google re:Work』より引用させていただきました。